

[単位：千円]

3 重点施策（政策重点化枠）の概要

事業費合計 2,053,950
(6項目)

◇麻しん・風しん予防接種の拡充 <充実> 217,450

乳幼児期に1回だけ接種している世代について、中学1年生と高校3年生に相当する年齢の者を対象に2回目の接種を実施する。これにより、今後5年間で、18歳以下のすべての市民に2回目の接種機会を確保する。

制度改正の経過 ()は接種時期

17年度以前 1回接種 (生後12月～90月未満)

18年度以降 2回接種 (1歳, 小学校入学前1年間)

20年度から24年度まで

2回目の接種時期を追加 (中学1年生及び高校3年生相当)

全体事業費 486百万円

(局配分枠269百万円, 政策重点化枠217百万円)

[保健福祉局 地域医療課 TEL 222-3422]

◇知的クラスター創成事業（第Ⅱ期） <新規> 22,000

知的クラスター創成事業（第Ⅰ期, 14年7月～20年3月）の成果を発展的に継承し, 知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）に取り組む。

知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）の実施に当たっては, 国からの研究開発費を活用し, ナノテクノロジーを基盤核技術に, 産学公連携による研究開発を推進し, 世界レベルのクラスター形成を目指す。

取組期間 20年7月～25年3月 (予定)

研究開発費 5～10億円 (国負担額)

全体事業費 35百万円 (事業運営費のうち本市負担額)

(局配分枠13百万円, 政策重点化枠22百万円)

[産業観光局 産学連携推進課 TEL 222-3434]

[単位：千円]

◇東山区統合小中一貫校整備 <新規> 1,589,000

23年4月に、東山区北部の5小学校と2中学校を統合し、施設一体型の小中一貫校を開校する。

20年度は、洛東中学校生徒の元貞教小学校への移転後、現洛東中学校校舎の解体を行うとともに、新校舎の実施設計に着手する。

統合対象 白川小学校、新道小学校、六原小学校、清水小学校、東山小学校
洛東中学校、弥栄中学校

整備場所 東山区六波羅裏門通東入多門町（現洛東中学校）
東山区松原通大和路東入2丁目轆轤町（現六原小学校）

校舎規模 約18,000㎡

整備期間 20～25年度

総事業費 6,895百万円

[教育委員会事務局 教育環境整備室 TEL 222-3796]

◇京都大学との連携による動物園の活性化

(チンパンジーの群れ飼育・類人猿舎改修)

<新規> 125,500

20年4月に京都大学霊長類研究所が中核となって発足させる「野生動物研究センター(WRC)(仮称)」の研究者が常駐し、動物園がWRCの協力の下、チンパンジーを群れで飼育し、本来の行動や知能の高さを展示するなどの新たな取組を行うため、類人猿舎を改修する。

[文化市民局 動物園総務課 TEL 771-0210]

◇2008年サミット外相会合京都開催支援事業 <充実> 25,000

京都において開催される2008年サミット外相会合の成功に向け、京都を挙げて支援及び協力を行うとともに、この機会をとらえて京都の魅力を世界に発信する。

会 期 20年6月26日～27日

会 場 京都迎賓館ほか

支援体制 2008年サミット外相会合京都支援推進協議会
(構成団体：京都市、京都府、京都商工会議所など)

[総合企画局 政策企画課 TEL 222-3035]

[単位：千円]

◇北部地域特定環境保全公共下水道整備 <新規> 75,000

市内北部地域（大原，静原，鞍馬，高雄）において，住民の健康で快適な生活の確保や下流域，更には観光地の水環境の保全を図るため，特定環境保全公共下水道の整備を行うこととし，特定環境保全公共下水道特別会計に対して整備費用の一部を一般会計から補助する。

20年度は，大原地区の実施設計，他の地区の基本設計等に着手する。

事業年度 19～26年度
総事業費 約7,900百万円

[上下水道局 総務課 TEL 672-7707]

[上下水道局 計画課 TEL 672-7840]